

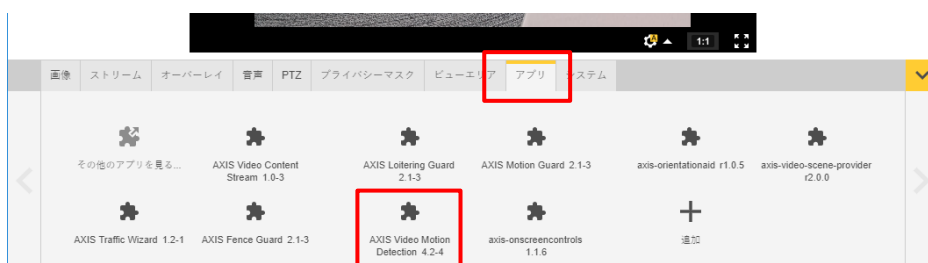
■はじめに

本ドキュメントでは、AXIS ネットワークカメラのファームウェアバージョン 7.1x 以降で、動体検知があった際にメールを任意のアドレスに送信する為の設定手順を説明します。

■設定手順

手順 1: AXIS ネットワークカメラの設定ページにアクセスする

1. Chrome ブラウザなどの推奨ブラウザを起動します。
2. Web ブラウザの URL 入力欄に、お使いの AXIS ネットワークカメラの IP アドレスを入力して Enter キーを押します。
3. Root ユーザーにてログインします。
4. 設定メニューをクリックし、「アプリ」－「AXIS Video Motion Detection」をクリックします。



手順 2 : 動体検知の設定

1. 「AXIS Video Motion Detection」を「開始」し、「開く」ボタンをクリックします。

AXIS Video Motion Detection



2. 監視エリアを作成します。

監視する対象範囲を設置し、範囲内での人物、車両、またはその他の物体が移動したときなどにアラームを送信する用途に利用できます。



プロファイルの管理

プロファイルを利用すると、複数の設定条件を作成することが出来ます。

対象範囲

対象範囲では、動く物体（または物体の一部）はアラームをトリガーします。

除外範囲

除外範囲では、その範囲内で物体が動いても無視されます。対象範囲の内部に不要なアラームを何度も発生させる領域がある場合は、除外範囲を使用します。

無視フィルター

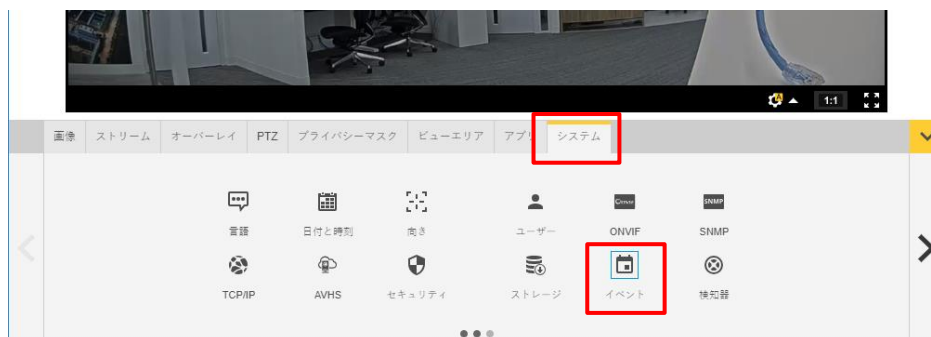
無視フィルターはシーン内のすべての物体に適用されます。重要な物体を無視することがないように、無視フィルターはできるだけ少なく使用し、慎重に設定することを推奨します。

- 作成した監視エリアのプロファイルのプロパティで名前を付けて保存します。

手順 3：SMTP サーバーの設定

ご利用になる SMTP サーバー（メール送信サーバー）の情報を登録します。

- 設定メニューをクリックし、「システム」－「イベント」をクリックします。



- 「Events」－「Recipients」を開きます。
- 「Add」をクリックします。
- 画像を送付するメールサーバーの設定内容を登録します。
契約しているプロバイダーの設定内容に従って該当する項目を登録してください。

Recipient Setup

Name: 任意の名称（半角英数）

Type: Email を選択

To: 送信先 Email アドレスを入力

Email Server Settings

Provider: ← メールアドレスの種類を選択します。

User authentication

User id: } メール送信用

Password: } ユーザー名とパスワードを入力

Advanced settings 高度な設定を登録する場合チェックしてください。

From email: 送信元 Email アドレスを入力

SMTP server: SMTP サーバーアドレスを入力

Port: SMTP サーバーポートを入力

Select authentication to use:

SMTP 認証に SMTP サーバーを利用する場合

POP 認証に POP サーバーを利用する場合はチェックして POP サーバーアドレスを入力します。

Server:

Encryption: ← 暗号化プロトコルを選択します。

Validate server certificate

Test

Test the connection to the specified email address 設定内容での送信テスト

設定が完了したら「OK」をクリックし保存します。

手順 4 : アクションルールを設定する

1. 「Events」－「Action Rules」を開き、「Add」をクリックします。
2. 「Action Rule Setup」ウインドウで、実行するイベントをルールとして設定します。

Enable rule

本ルールを有効にするにはチェックを入れます。

Name

ルールの名前です。半角英数で任意の名前を設定してください。

Trigger

利用するトリガーを選択します。ファームウェアバージョン 7.X 以上で動体検知を選択する場合は、Applications の VMD を選択してください。

Video Motion Detection では個別に作成したプロファイルを選択することが出来ます。

Schedule

24 時間 365 日連続してイベントを実行する場合 :

「Always (No Schedule)」を選択します。

スケジュールを利用する場合 :

スケジュール名を選択します。

Additional conditions

トリガー条件を追加したい場合にチェックを入れ、トリガー条件を選択します。
イベントを実行した後、再びトリガーを受け付けるまでに待ち時間を設ける場合は「Wait at least xx:xx:xx before re-running the rule」に時間を指定します。

Type

実行するイベントの種類です。メールサーバーへ画像を送信する場合「Send Image」を選択します。

Stream Profile

送信する画像の設定をストリームプロファイルから選択します（ストリームプロファイルは「システム」→「ストリームプロファイル」で設定できます。）カメラのデフォルトの画像設定を利用する場合、こちらは変更不要です。

Image Frequency

送信したい映像のフレームレートの目標値を設定します。単位は秒・分・時間を選択できます。

Duration

撮影継続時間を以下のいずれかから選択します（複数選択も可能）。24 時間 265 日連続してイベントを動作させたい場合は「While the rule is active」を選択してください。

- ・ Pre-trigger time x seconds・・・イベントが起動する直前の画像を撮影します（単位：秒）。
- ・ While the rule is active・・・スケジュールやトリガーがアクティブな間だけ撮影します
- ・ Post-trigger time x seconds・・・イベントが起動してから画像を撮影します（単位：秒）。

追加設定として以下を設定できます。

- ・ Send only the first xx images・・・撮影が開始してから最初の xx 枚の画像だけを送信する。

注意：

- ・ プリ／ポストバッファの画像を送信処理中に次のトリガーが入った場合、そのトリガーは無視されます。
- ・ 画像送信先の FTP サーバーの接続に失敗した場合、画像は破棄されます。
- ・ 指定した撮影間隔の合計サイズがカメラのバッファ容量をオーバーした場合、正しく送信されません。そのような場合、カメラのログファイルに「Cashe full」のメッセージが残りますので、撮影間隔や撮影時間を減らしてください。

Recipient

手順 2 で設定した送信先のメールサーバーをリストから選択します。

Subject

メールのタイトルを登録します（半角英数）

Additional Information

メール本文を登録します（半角英数）

Image per email

メール送信ごとに添付する画像の枚数を指定します。

Limit で複数枚指定した場合でもここで指定した枚数が送信されます。

Base file name

ベースとなる画像ファイル名を任意で指定します。また、以下のオプションを選択するとファイル名の末尾に文字列を付加できます。

- Add date/time suffix

画像ファイル名に日付と時刻を付加する場合に選択します

- Add sequence number suffix(no maximum value)

画像ファイル名に、数の上限の無い連番を付加する場合に選択します

- Add sequence number suffix up to

画像ファイル名に数の上限を設けて連番を付加する場合に選択し、上限値を設定します

- Overwrite/Use own file format

常に同名で上書きします。

Action Rule Setup

General

Enable rule **イベントを有効にするにはチェック**

Name: **任意のイベント名称（半角英数）**

Condition

Trigger: **トリガーをプルダウンより選択** Start condition only

VMD で作成したプロファイルを選択します

Active: Yes No

Schedule: **スケジュールの選択** **スケジュールの新規作成**

Additional conditions

Wait at least before re-running the rule (max 23:59:59) **次のイベントを受持するまでの待ち時間設定**

Actions

Type: **アクションの種類（Send Image を選択）**

Stream profile: **ストリームプロファイル** **ストリームプロファイルの新規作成**

Image frequency: frame(s) per **フレームレート（秒/分/時間）**

Duration:

- Pre-trigger time second(s)
- While the rule is active
- Post-trigger time second(s) **撮影する間隔を指定します**

Limit: Send only the first images **送信する画像の枚数指定**

Recipient: **利用する Recipient の選択**

Subject: **メールタイトル（半角英数）**

Additional information: **メール本文（半角英数）**

Images per email: **1 回のメール送信で送信する画像の枚数を指定します**

*Base file name: **ファイル名に付加**

- Add date/time suffix
- Add sequence number suffix (no maximum value)
- Add sequence number suffix up to and then start over
- Overwrite/Use own file format.

する文字列

[*See help for more information](#)

登録したイベントは一覧に表示されます。イベントの有効／無効はチェックボックスで行えます。送信先サーバーを登録済の他のサーバーへ変更したい場合は Recipient プルダウンメニューから選択してください。

Events

[Action rules](#) [Recipients](#) [Schedules](#) [Recurrences](#) [Manual triggers](#)

Action Rules

Action Rule List				
Name	Trigger	Schedule	Action	Recipient
<input checked="" type="checkbox"/> Email	Applications - VMD 4: Profile 1	-	Send Images	Email ▼